

敬語の簡素化と明晰化

——「いらっしゃる」と「いかれる」の教科書記述と使用実態について——

田邊 和子・小池 恵子

1. はじめに

現在行われている敬語指導としては、国語教育においても日本語教育においても、「いく」「くる」「いる」の敬語体は、「いらっしゃる」とされている。教科書の記述においてもほとんどが、そのように記述されている（第3項参照）。しかし、現実には、「いく」の敬語形として、「いかれる」の使用が、急速に拡張してきている。これほど教育現場で教えていることと、現状が大きく乖離している項目もないだろう。

「いらっしゃる」は、「いらせられる」が変化した形で、江戸時代後期から使用されている。一方、「いかれる」は、「いく」に尊敬の助動詞「れる」が付いた形である。前者が言い換え敬語と呼ばれる特殊形で、後者が、現代語における規則変化形である。規則変化形の方が、作りやすいし、推察しやすい（受け身形・可能形との混乱の危険はあるものの）。「いかれる」の台頭は、不規則変化から規則変化への志向、すなわち、簡素化と明晰化への高まりと考えられる。

本研究は、共時的調査として、2016年学生向けアンケート調査、2016～2017年主婦対象の調査、2017年雇用形態別敬語形使い分け調査の結果を考察し、通時的調査としては、コーパスを用い、青空文庫および国会議事録、日本語歴史コーパスの分析を通して、「いかれる」の使用実態を考察し、現在日本で進行している敬語の簡素化と明晰化の一端を提示したいと思う。

2. 先行研究

先行研究として、通時的考察において参考となるのが、山西（1972）である。山西は、『舌講油通汚』（1781）から、『落ち葉日記』（1936～37）までの作品37点を対象に「いらっしゃる」などの出現回数を調べている。この論文では、様々な敬語表現の用例数をまとめて数えているため、「れる・られる形」だけの用例数が挙げられていない。そのため、本稿の調査で『牡丹灯籠』（1884）をあたってみたところ、

新三郎君は何処へ行かれました サア帰りませう（『怪談牡丹灯籠』1884）
の「れる形」を1例確認した。古い例としては重要なものである。

土屋（1974）では、江戸から昭和まで「れる・られる」の使用実態を調査している。『浮

世風呂』『浮世床』では、「れる・られる」敬語は、特殊な階層のことば、文語的な表現、そして上品ぶったおしゃべりの中に現れてくる」とある。

共時的考察としては、水谷（2005）は、関東地方において20代から70代までの146人を対象にアンケート調査を行い、「いらっしゃる」が「いく」の敬語体として使われなくなりつつあることを明らかにした。

3. 現行の教科書記述

本項では、国語教科書と日本語教育の初級教科書における「行く」の敬語体の提示の仕方を考察する。

3.1 国語教科書の記述

以下に引用したのは、小学校5年の国語の教科書（光村）である。「言葉 敬語」と題するページでの取り扱いである。

〈尊敬語〉

相手や話題になっている人をうやまう気持ちを表すときは、「尊敬語」を使います。尊敬語は、次のような種類に分けられます。

- (1) 特別な言葉を使った言い方。
 - ・いらっしゃる（いる・来る・行く）
 - ・おっしゃる（言う）
 - ・くださる（くれる）など。
- (2) 「お（ご）一になる」という言い方。
 - ・校長先生がお話になります。
- (3) 「一れる（られる）」という言い方。
 - ・先生は、もう帰られました。
- (4) 物事を表す言葉に「お」や「ご」を付けた言い方。
 - ・ご卒業おめでとうございます。

「いらっしゃる」を「特別な言葉を使った言い方」というくくりに入れ、「いる・くる・いく」の尊敬語として扱っている。そして、敬語の作り方の1つとして「一れる（られる）」を後接させる表現の提示もある。しかし、例文が少なく、授業での説明が必要になってくる。

3.2 日本語教育の初級教科書の記述

外国人の日本語学習者には敬語をどのように教えているのか、日本語教育の教科書も考察してみたい。まず、「学習した日本語が実際の生活の中で使えるようになることを目指して、本文、文型の例文、練習を作成」したという『文化 初級日本語Ⅰ』『文化 初級日本語Ⅱ』

を見てみる。まず、『文化 初級日本語Ⅰ』の第8課(p.95)では、会話の中で以下のように「いらっしゃる」を紹介している。

伊藤記者：あのう、すみません。

女の人：はい。

伊藤記者：どこへいらっしゃいましたか。

女の人：ハワイへ行きました。

(以下略)

これは、成田空港で記者が旅行者へのインタビューをしたものをテレビのニュースで流した時の設定である。記者が旅行者に質問をする時に「どこへ行かれましたか」ではなく「いらっしゃいましたか」を用いている。この第8課で「いらっしゃる」を初出の語句として扱っているが、敬語についての説明の記述はない。

『文化 初級日本語Ⅱ』の第30課(p.125~136)で尊敬語と謙譲語を扱っている。

会話文では、「いらっしゃる」を用いて使い方を示している。下の会話は、渡辺教授と日本語教師佐々木、タイからの留学生アルンの会話である。(p.126)

(^{えき}駅で)

渡辺^{わたなべ}：佐々木^{ささき}さん、こちらアルン^きさん。

佐々木^{ささき}：はじめまして。佐々木^{ささき}です。どうぞよろしく。

アルン：はじめまして。アルン・アマラポーン^きです。

よろしくお願^{ねが}いします。

渡辺^{わたなべ}：アルン^きさん、佐々木^{ささき}さんは今年^{ことし}の9月^{がつ}からタイ^{にほんこ}で日本語^{おし}を教えるんです。

アルン：タイへいらっしゃるんですか？

佐々木^{ささき}：ええ、そうなんです。それで、今日^{きょう}はアルン^きさんにいろいろお聞^ききたいとおも^{おも}っているんです。

この他の会話にも、「いらっしゃる」は見られるが、「いかれる」の使用は確認できなかった。

辞書形	尊敬語
行く	いらっしゃる
来る	(いらっしゃいます)
いる	おいでになる (おいでになります)

左の表は、第30課内の〈特別な形がある動詞〉と題されたものの一部である。(p. 129)

また、日本語教育の教科書、『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版 本冊』とも比べてみたい。この教科書は「会話の場面や登場人物など、学習者の多様化に対応して、より汎用性の高い

ものにする」としている。敬語については、第49課 (p.196～203) で扱っている。その中で、動詞ます形に助動詞「れる・られる」を後接させた形の表（「あいます→あわれます」など）とその例文、そして、「お～になる」の例文を示した後、以下のように「いらっしゃる」を扱っている。

	尊敬語	
いきます	いらっしゃいます	社長は 会議室に ゴルフを いらっしゃいます。 なさいます。
きます		
きます		
います		

(他の語彙・文は省略した)

「れる・られる」形の記述の中で、第3グループの動詞「くる」の敬語として、表の中で「こられます」を明記し、「伊藤先生は さっき こられました。」という例文も載せている。しかし、「いかれる」は挙げられていない。

また、同じ課の練習問題に常体の動詞を敬語体に変える問題がある。

お花見に ^い行きましたか (はい) →

この解答を見てみると、「お花見に行かれましたか。…はい、^い行きました。」となっている。この解答に学習者は戸惑うかもしれない。なぜなら、教科書の流れからすれば、「お花見にいらっしゃいましたか。」という解答になるはずだからである。特別な形がある動詞の表であえて「いらっしゃる」を取り上げ、例文を挙げる以外の記述はない。そのため、教える教師が「行く・来る・いる」の尊敬語には「いらっしゃる」以外に「行かれる、来られる、おられる」があることも伝える必要がある。このように、日本語教育の教科書では、「行かれる・来られる・おられる」について触れていないとは言えないが、説明不足の感があり、教科書に改善の余地がある。

4. 「いらっしゃる」と「いかれる」の使用実態調査報告

4.1 2015年 関東地方学生向け調査結果

本項4.1～4.3では、ここ数年に行った3種類のアンケートから、「いらっしゃる」と「いかれる」の使用実態を明らかにしたい。以下のアンケート結果は、2015年関東地方の学生向けに行った調査結果である。

質問1は、学生が、先生と直接話す時、敬語（対者敬語）を使うかどうか、また使うとしたらどのような敬語体を使うかの調査である。

質問 1 「大川さんは大学生で、田中先生と話しています。_____に入る言葉として選択肢のそれぞれの表現について、1. 使う 2. 自分は使わないが不自然ではない (= 不使用) 3. 自分は使わない (= 不自然) の評価であなたの意見が一番近いものを選んでください。」

会話① 学生 (大川) : 「先生、あしたは、調査に_____」
田中先生 : 「ええ、行きます。」

選択肢は、(a. 行きますか b. 行かれますか c. おりますか d. おられますか e. まいられますか g. おいでになりますか f. いらっしゃいますか) である。

結果は以下のとおりである。

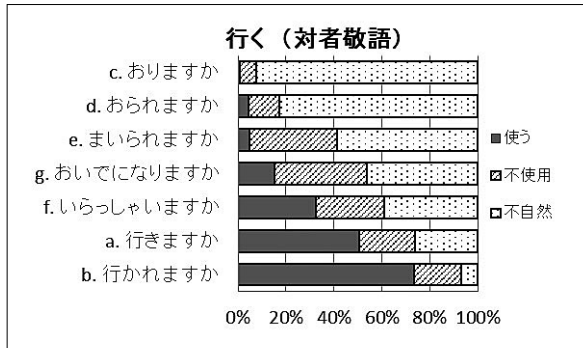


図 1

N=224

「行かれますか」を「使う」と選んだ人数が多く、次に敬語体ではなく丁寧体の「行きますか」が多く、「いらっしゃいますか」は、3 番目となっている。

次の質問 2 は、話題敬語についての質問である。学生同士が話しているとき、先生のことを話題とする場合、先生に対して敬語を使うか、また使うとしたらどんな敬語体を使うかの調査である。選択肢は、質問 1 と同一である。

質問 2 矢部さんは、大学の友人の加藤さんと話しています。_____に入る言葉として選択肢のそれぞれの表現について、1. 使う 2. 自分は使わないが不自然ではない (= 不使用) 3. 自分は使わない (= 不自然) の評価であなたの意見が一番近いものを選んでください。」

会話② 学生 (矢部) : 「あさって、ゼミでインタビュー調査に出かける予定だけど、新井先生一緒に_____かな。」
学生 (加藤) : 「うん。大丈夫だと思うよ。」

普通体の「行く」を選んだ人が多く、話題敬語は、使われなくなっている傾向が見られる。そして、話題敬語使用の場合は、「いらっしゃる」と「いかれる」の使用について大きな差は認められない。

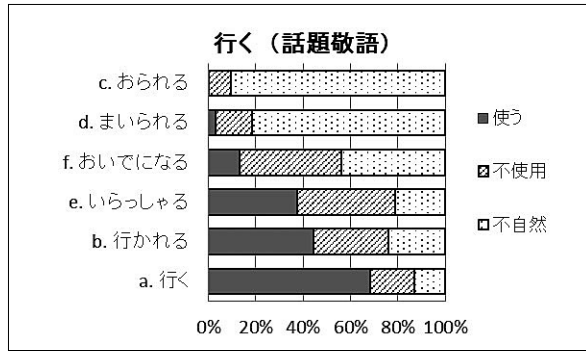


図 2

N=224

4.2 2016～2017年 母親対象敬語使用調査結果

本調査は、2016年～2017年にかけて、母親を対象にして行ったアンケート調査である。質問は、子供と先生のことを話題にするとき、どんな言葉を「使う」か尋ねている。また、自分は使わなくても、他人が使っているのを聞いて「自然と思う」か、「不自然と思う」か、それぞれの敬語体について尋ねている。

質問：学校の先生について自分の子供と話すとき、次の会話の（ ）の中には、どんな言葉を使いますか。

会話：母親：「来週の遠足、橋本先生、いっしょに（ ）。」

子供：「うん、行くと思うよ。」

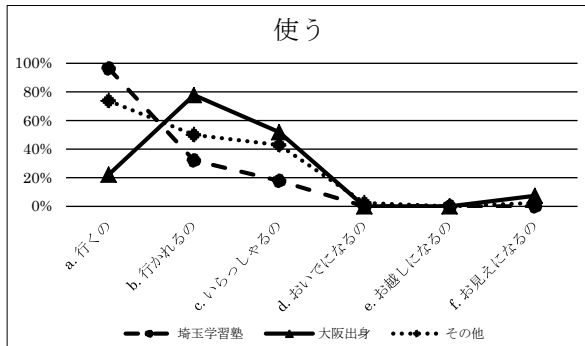


図 3

N=102

対象者の「埼玉学習塾」というのは、埼玉県にある英語学習塾に通っている子供の母親の集団 (28人) を示し、30代から40代が主である。出身地は、主に関東地方が中心である。「大阪出身」というのは、大阪の女子大学の同窓会で東京在住の人の集まりである (32人)。年

年齢は、50代から70代に及ぶ。「その他」は、主に、東京と九州（福岡）在住者による30代から60代の集団である（42人）。

図3 母親自身が使う形は、埼玉学習塾の母親とその他のグループは、「行くの」を選び、話題形を使わないことが顕著である。これに対し、やや年齢が上で、大阪の女子大学の同窓会グループは、「行かれるの」と話題敬語を使うと答えた人が多い。「いらっしやるの」は、すべてのグループにおいて、「行かれるの」を選んだ人数より少ない人数となっている。「おいでになるの」「お越しになるの」「お見えになるの」は、今回の回答者の中では、ほとんど使われていない事が分かった。

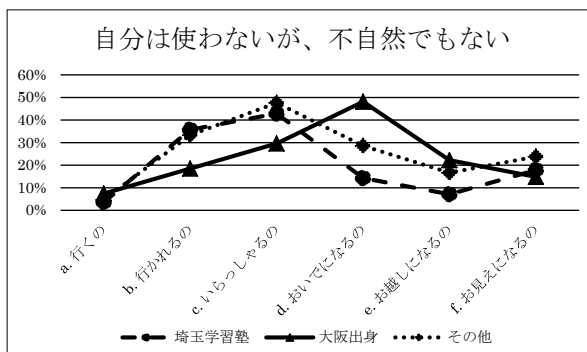


図4 N=102

図4 「自分は、使わないが不自然でもない」と感じている言葉として、非常に高い比率を示しているのが、大阪女子大学の同窓会グループの「おいでになるの」である。この回答状況と下の不自然と感じる変異形の比率とが、コインの裏表のような関係になっている。つまり、「おいでになるの」を「自然」と答えたグループの比率順が、「大阪出身」「その他」「埼玉学習塾」なのに対して、「不自然」と答えた比率の高い順番が、「埼玉学習塾」「その他」「大阪出身」と逆になっている。「行くの」については、前の質問で、「行くの」を「使う」と答えた人が、この質問の回答として「自分は使わない」という前提を含む選択肢において否定的なことを反映し、結果的に敬語使用を強く支持する大阪グループと同一見解となり、「行くの」が低い割合となっている。

図5 「おいでになるの」「お越しになるの」「お見えになるの」が、文法的には、誤りではないのに、非常に高い比率で、「不自然」という判断が特に若い世代になされているのは驚いた。これほどまでに日常的には使われず、耳慣れない言葉となってきたという証拠であろう。「いかれるの」と「いらっしやるの」において、両者ともに不自然と答えた比率は非常に低い。自分が使うか否かは別として、一般的にその使用は、認められているといえる。

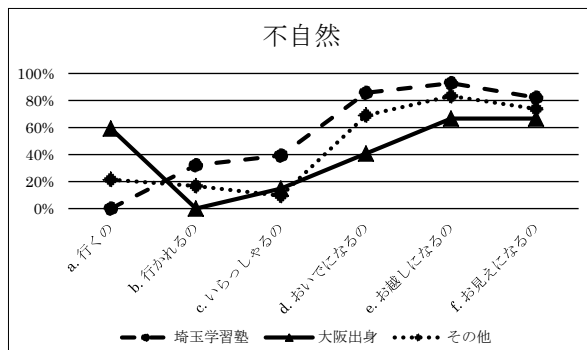


図 5

N=102

4.3 2017年 雇用形態別敬語変異形使用実態調査について

2017年には、546人の社会人（被雇用者）を対象に、聞き手や話題の人の地位や親疎で、どのように「いく」の敬語形の使い分けをしているかの調査をした。この調査では、「いく」の敬語体の変異形の使い分けが雇用形態別に異なると証明するために、「いらっしゃる」と「いかれる」の使い分けがどのくらいの影響力を持った決定要素となっているかということのカテゴリカル主成分分析という手法を用いて分析した。

546人の内訳は、正規雇用238人、契約雇用 38人、非正規パートタイム雇用 270人であり、男女比は、男性274人、女性272人である。世代別では、30代 184人、40代 184人、50代 178人である。（調査協力：日経リサーチセンター）

質問：

田中先生が、明日バレーボール大会に行くか、次の8つのカテゴリーの人にそれぞれ尋ねてください。その際、「いく」に関してどのようなことばをつかいますか。下の6つの中から選んでください。

8種のカテゴリー：尋ねる人

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 校長先生 | 5. クラスメート |
| 2. 田中先生の同僚の先生 | 6. 親しい友人 |
| 3. 清掃員のひと | 7. 後輩 |
| 4. 先輩 | 8. 兄弟・姉妹 |

6種の「いく」変異形

いらっしゃいますか	いらっしゃる
いかれますか	いかれる
いきますか	いく

4.3.1 校長先生に尋ねる場合

I. 校長先生に「田中先生が あした 南高校（近所の高校）でのバレーボール大会に行くか」たずねる場合、どのように言いますか？自分を学生の立場に置き換え、選択肢から選んで○を付けてください。（複数回答可）

- ①「校長先生、明日 田中先生はバレーボール大会に_____」
1. いらっしゃいますか 2. おいでになりますか 3. お越しになりますか
4. 行かれますか 5. 行きますか 6. 行く

①の質問と同様な形式で、尋ねる相手を校長先生から「田中先生の同僚の先生」「清掃員のひと」「先輩」「クラスメート」「親しい友人」「後輩」「兄弟・姉妹」という関係に次々に変えていくと下線部において、6種の変異形の使い分けがどのように行われるか調査した。

（本論文では、「校長先生」と「田中先生の同僚の先生」のみを取り上げている。）

下の表は、カテゴリカル主成分分析の調査の信頼度を証明するものである。第一次元、第二次元合わせて 寄与率が約39%となっているので、十分信頼におけると判断している。

(Tanabe, 2018)

表 1

Model Summary

Dimension	Cronbach's Alpha	Variance Accounted For		
		Total (Eigenvalue)	Inertia	% of Variance
1	.371	1.467	.210	20.954
2	.249	1.271	.182	18.164
Total		2.738	.391	
Mean	.315 ^a	1.369	.196	19.559

a. Mean Cronbach's Alpha is based on the mean Eigenvalue.

訳語一覧：

Model Summary：モデルの要約

Variance Accounted For：説明された分散

Dimension：次元

Cronbach's Alpha: クロンバックの α 係数

Total (Eigenvalue)：固有値

Inertia：イナーシャ

% of Variance：分散の%（寄与率）

Mean：平均値

Discrimination Measures：判別測定

Joint Plot of Category Points：カテゴリーポイントの散布図

irasshaimasukaka 「いらっしゃいますか」 ikaremasuka 「いかれますか」 がそれぞれ第一次元で、0.613、0.717 第2次元で、0.135、0.102と示していることから、「いらっしゃいますか」と「いかれますか」が 校長先生むけの使い分けにおいて雇用形態別に特徴を反映していることが分かる。その際、「いらっしゃいますか」の使用より「いかれますか」の使用の方が、より強い基準となっていることが判断できる。

表 2

	Dimension		
	1	2	Mean
q07a_1_1 irasshaimasukaka	.613	.135	.374
q07a_1_2 ikaremasuka	.717	.102	.409
q07a_1_3 ikimasuka	.005	.448	.227
q07a_1_4 irassharu	.008	.148	.078
q07a_1_5 ikareru	.005	.063	.034
q07a_1_6 iku	.028	.008	.018
category	.091	.367	.229
Active Total	1.467	1.271	1.369
% of Variance	20.954	18.164	19.559

この結果が、下のグラフ図6である。相互に強く結びついているカテゴリと敬語の変異体が、近接してグラフ上に位置けられる。つまり、女性の正規雇用者と非正規契約雇用者は、「いらっしゃいますか」を支持し、男性の正規雇用者と女性の契約雇用者が、「いかれますか」を好んでいることが考察できる。

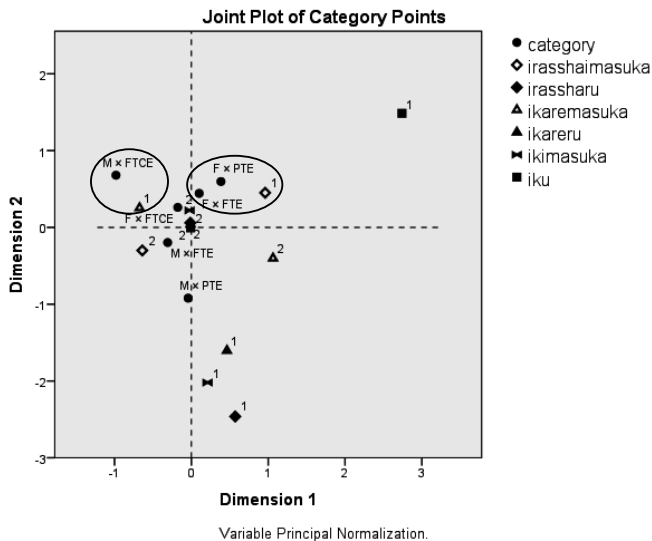


図 6

カテゴリー略訳 M : male 男性、 F : female 女性
 FTE : Full-time Employment 正規雇用
 FTCE : Full-Time Contract Employee 契約雇用
 (雇用期間に制限がある)
 PTE : Part-Time Employment パートタイム雇用

4.3.2 田中先生の同僚の先生に尋ねる

本稿は、尋ねる相手が田中先生の同僚の先生の場合である。Model Summary (モデルの要約の表)で、第1次元 23.246% 第2次元 21.706%、合計して約45%で、十分第1・第2次元での分析で信頼のおける考察ができることが証明されている。

表 3
Model Summary

Dimension	Cronbach's Alpha	Variance Accounted For		
		Total (Eigenvalue)	Inertia	% of Variance
1	.340	1.395	.232	23.246
2	.279	1.302	.217	21.706
Total		2.697	.450	
Mean	.310 ^a	1.349	.225	22.476

a. Mean Cronbach's Alpha is based on the mean Eigenvalue.

次に、判別測度 (Discrimination Measures) であるが、第一次元で irasshaimasuka「いらっしゃいますか」が0.540、ikaremasuka「いかれますか」が、0.687であり、「いかれますかのほうが、やや優れた数値を示している。第2次元では、前者が0.202 後者が0.130という判別測定値となっている。

表 4
Discrimination Measures

	Dimension		Mean
	1	2	
q07a_2_1 irasshaimasuka	.540	.202	.371
q07a_2_2 ikaremasuka	.687	.130	.408
q07a_2_3 ikimasuka	.006	.489	.248
q07a_2_4 irassharu	.036	.050	.043
q07a_2_5 ikareru	.017	.074	.045
category	.110	.357	.234
Active Total	1.395	1.302	1.349
% of Variance	23.246	21.706	22.476

この結果が、以下の図7である。「いかれますか」が男性非正規雇用者グループとのつながりの強さを示して、irasshaimasuka「いらっしゃいますか」が雇用形態にかかわらず女性

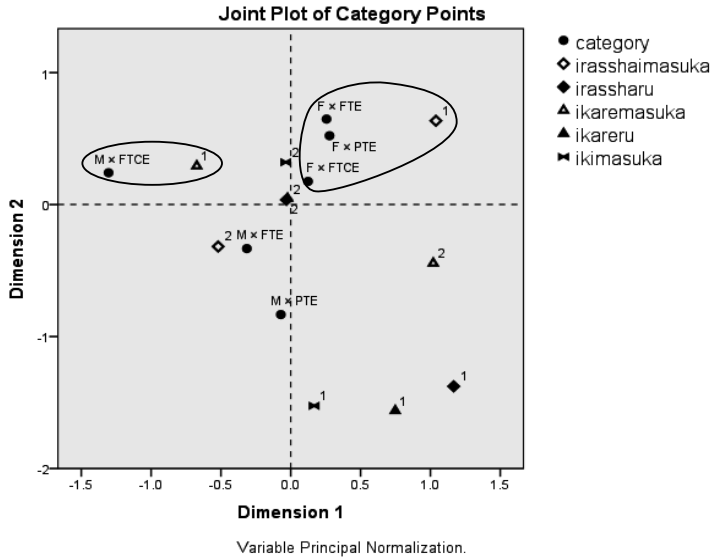


図 7

3グループと強いつながりを示している。

つまり、尋ねる相手が、話題の田中先生と同格の先生の場合、男性の正規雇用者は、校長先生の時と同様の選択肢「いかれますか」を選ぶが、女性は、雇用形態に差があまりなく「いらっしゃいますか」を選ぶ傾向が見受けられた。というのは、校長先生の時と異なった選択をしたのが女性の非正規契約雇用者であることになるが、このカテゴリーの人が、相手の身分に敏感なことを反映していて、「いかれますか」のほうが「いらっしゃいますか」より尊敬度が高い変異体として理解しているのかとも思われる言語行動をとっている。

4.4 雇用形態別敬語体使用調査のまとめ

本論文では「いらっしゃいます」「いかれます」の使い分けが見られる例として、尋ねる相手が、校長先生と話題の先生の同僚の先生の二つの場合を取り上げた。

以上の結果から、実際の日本社会では、話題敬語において、話題者と直接尋ねる相手の関係によって、「いらっしゃいますか」か「いかれますか」の選択がなされ、それは、聞き手側の社会的・経済的カテゴリーの違いを反映していることが明らかになった。ただし、「いらっしゃいますか」において、経済的立場にかかわらず女性が多く使用する傾向も見られ、変異形の選択では、性差も無視できない要素であることも分かった。

5. コーパスによる分析

本項目では、通時的な視点も取り入れることを目的とし、コーパスを使って「いらっしゃる」と「いかれる」の使用実態を考察することにする。具体的には、「いらっしゃる」と「いかれる」の出現時を、国立国語研究所の全文検索システムひまわりで青空文庫・国会議事録、中納言の日本語歴史コーパス CHJ により遡った。

青空文庫は、収録データが文学テキストであるため、その創作性において、現実をどれほど実直に反映されているか疑問となる。しかし、その反面、国会議事録は、国会議員という社会的・文化的に一般庶民とは異なった階層の人々であり、議論場という日常会話とは隔たりの大きい場面ではあるが、実際の口語によるやり取りのデータである。

5.1 青空文庫による検索

文学作品において、「いらっしゃる」と「いかれる」の使用について、作品中の登場人物によって差がでてくるのだろうか。また、作者によっても変わってくるのかを調べるため、青空文庫を検索してみた。

5.1.1 「いらっしゃる」の出現

青空文庫に納められている作品から「いらっしゃる」の検索をした。

- ①『霧陰伊香保湯煙』1889 三遊亭 円朝 1839年生
女「貴方も東京のお方で」幸「へえ」女「彼の方と何方へいらっしゃいますの」
幸「私は足利まで参りますので」
- ②『雁』1911～1913 森鷗外 1862年生
…突然女中が叫んだ。「あら、奥さん。どこへいらっしゃるのです」
お常はびっくりして立ち留まった。
- ③『新生』1918 島崎藤村 1872年生
「左様でございますか」と婆やは受けて、「ほんとに遠方へいらっしゃるというものは、御支度ばかりでも容易じゃござりません…」
- ④『不如帰』1898～1899 徳富蘆花 1868年生
浪子はふと思いでたるように顔を上げつ。「あなたいらっしゃいますの、山木に？」「山木かい、母さんがあおっしゃるから…」

「いらっしゃる」を使用する登場人物は女性が多いようである。そして、身分も聞き手よりも下位であることが多い。

5.1.2 「いかれる」の出現

「いらっしゃる」のように、「いかれる」について、登場人物などにより使用実態が変わるのか調査してみた。

①『坊ちゃん』1906 夏目漱石 1867年生

当夜の宿直員は宿直中外出して温泉に行かれたようであるが、あれはもつての外の事と考えます。

②『日記』1916 宮本百合子 1899年生

母上は松岡へ行かれ、私は順天堂の藤谷氏に会い薬をもらい中西屋で本を買ってかえる…

③『山口君を送る』1921 牧野信一 1896生

自分は衷心から同情して止まない。房州へ静養に行かれるさうであるが、自分は読者諸君と共に熱心に君の保養を祈り…

④『冬彦夜話—漱石先生に関する事ども—』1937 中谷宇吉 1900年生

東京へきてからは、子規が死んで、先生が敦煌へ行かれたもので止めてしまった。

「行かれる」は、宿直員や母親、先生に対して用いられ、「いらっしゃる」に比べ、話者・聞き手・対象者について幅広いものであった。

5.2 日本語歴史コーパスによる検索

国立国語研究所中納言を用い「日本語歴史コーパス」に出現する、「いらっしゃる」「いかれる」の検索をした。これは、青空文庫よりも古い例を見ることができた。

5.2.1 「いらっしゃる」の出現

「日本語歴史コーパス」で検索したところ、113例見つけたが、ほとんどが補助動詞であった。本動詞としての使用例は、「いく」の意味で使用されている例が6例、「くる」が16例、「いる」が16例であった。そして、すべての用例が教科書に載せられたものであり、雑誌などからの使用例は認められなかった。

①『小学校国語1期 公園』小学4年生 文部省 1904

お晝から、こうえんに、まゐりたいとぞんじます。あなたもいらっしゃいせんか。

②『小学校国語5期 つりばりの行くへ』小学3年生 文部省 1941

私に海へ行かせてくださいませんか、にいさんは、山へいらっしゃって。

③『小学校国語6期 お月さんの』小学1年生 文部省 1947

「いいですよ。さあ、あちらのへやへいらっしゃい。」おんなの人がやさしくいいました。

5.2.2 「いかれる」の出現

「日本語歴史コーパス」において「いかれる」の出現を検索した。このコーパスは奈良時代からの作品を収録しており、古い時代から遡ることができる。

- ①『阿蘭陀鏡』1798 借着行長
わたしはちと約束した人がある。
そこへいかれますかの。
- ②『明烏後の正夢』1823 滝亭鯉丈（作）不明 / 為永春水（作）1790生
今からお照を連れて。在所へ帰るといつて内へいかれたが。
- ③『熊澤蕃山』1894 橋本又作（作）
又ある時、信綱蕃山の宅に行かれ、供の人、蕃山が愛する庭の竹に、鄙褻なるものを
画て…

日本語歴史コーパスでは雑誌・教科書・明治初期口語資料が扱われているが、「いらっしやる」は教科書のみに出現していた。小説においては、「行かれる」の方が一般的な敬語として使用され、「いらっしやる」は、より丁寧さを示したい時に使用されているようだ。

5.3 全文検索システム『ひまわり』による『国会会議録』検索

国立国語研究所ひまわりより『国会会議録』パッケージを用い、国会会議録（本会議）の検索をした。

コーパスとして収録されている議事録は、戦後からのものであるが、発言者の生年月日が記載されているので、どの年代の層が使用しているかが分かり、「いらっしやる」「いかれる」の使用実態の一側面が確実に把握できる。

5.3.1 「いらっしやる」の出現

「行く」の意味で「いらっしやる」が使われているのは1例のみである。

コーパス上で、「いらっしや」で検索すると、全1088例中、本動詞は「行く」0例、「いる」262例、「来る」8例となっている。また「いらつしや」で検索すると、全184例中本動詞は「行く」1例、「いる」25例、「来る」3例となる。あとは、補助動詞としての使用である。

「行く」の敬語としての唯一の例として、下の例が挙げられる。

- ①石田一松 1849年生（1905年3月16日議会）の発言で、
「それではかぜでも引くことにしようと大磯にいらつしやつたに相違ない。」

「行かれる」が、普通に使用される国会において、あえて「いらっしやる」を使用して、皮肉な言い回しをしている。

5.3.2 「いかれる」の出現

『国会会議録』の「いかれる」の使用について検索した。

①吉田茂 1878年生（1949年11月17日議会）

外務省に入り、或いは各地に外交官として行かれても、その人格、その高い識見等に打たれない者がなくて、…

②中平常太郎 1879年生（1948年2月4日議会）

青森からの連絡次第にわざわざ青森まで出迎えに行かれ、主食、調味料なども即日配給されて、…

③佐藤尚武 1882年生（1947年10月31日議会）

ドイツに行かれた方は、勿論ご承知だとは思いますが、…

④笹森順造 1886年生（1955年12月2日議会）

昭和七年に君はアメリカへ行かれ、ノースウエスタン大学の政治学研究嘱託等をされ、…

⑤松本治一郎 1887年生（1948年3月25日議会）

栗栖国務大臣は関係方面に行かれておりますので、次回に答弁せられる趣き…

⑥犬養健 1896年生（1953年2月27日議会）

それでは自治警察でいいではないか、こういうご議論に行かれるとおもうのでありますが、そこは意見の相違…

⑦水谷長三郎 1897年生（1956年11月17日議会）

のがれるようにモスクワに行かれたことは、誠に残念しごくでございます。

⑧片山さつき 1959年生（2010年10月8日議会）

これからG7に行かれる財務大臣及び財務大臣時代の菅総理は今までどういう交渉をして…

『国会会議録』において注目すべきは「いかれる」の使用である。『国会議事録』のコーパステータによれば、戦後1940年代の国会では、すでに「行く」の敬語として「いらっしゃる」は使用せずに「いかれる」が使用され、使用者も1880年代に生まれた50代～60年代であり、若者でなくとも使用することが分かった。

議会という場では、「～ていらっしゃる」のように補助動詞での使用も多く、明確に「いらっしゃる」は「いる」の敬語形として使用され、「いる」「いく」との敬語体の使い分けがなされている傾向があると判明した。

また、現在では女性の国会議員も多く活躍しているが、その女性議員も「行かれる」を使用しており男女の差もなく使用されているようだ。

6. 結論

本研究では、「いらっしゃる」と「いかれる」が、現代日本社会でどのように敬語として使用されているか考察した。また、コーパスを使って、歴史的にも遡って調べてみた。そこでわかったことは、教育場面では、「いらっしゃる」が、非常に強く提示されているが、実際には、「いかれる」の使用は、1880年代の明治時代にも確認でき、近年になって使用頻度や範囲が広がってきていることが、アンケート調査、コーパス分析により判明した。

むしろ、現在では、「いらっしゃる」より「いかれる」の方が、一般的であると言ってもよいくらい様々な状況で頻繁に使われている。その使い分けでは、性別・年代・社会的経済的所属集団の違いも見受けられる時もあるが、聞き手や話題の人物との関係、話の場の目的によって使い分けられていることもあり、話者の固定的属性だけで、その使用を定式化することも難しいことも明らかになった。これは、敬語の明晰化・簡素化が進んでいる日本語の言語変化の一つの側面として捉えていいだろう。このような結果を踏まえて、国語教育及び日本語教育の方面では、「行かれる」の使用を教科書に反映すべき時期が来ていると思う。

参考文献

- 井上史雄 (2017) 『敬語は変わる一大規模調査からわかる百年の動き』大修館書店
井上史雄 (2017) 『新・敬語論 なぜ「乱れる」のか』NHK 出版
金水敏 (2004) 「敬語動詞における視点中和の原理について」『文法と音声Ⅳ』くろしお出版
近藤泰弘 (2000) 『日本語記述文法の理論』ひつじ書房
水谷美保 (2005) 「「イラッシャル」に生じている意味領域の縮小」『日本語の研究 1 (4)』、32-46 日本語学会
田邊和子・小池恵子 (2017.7.11) 「「いらっしゃる」から「いかれる」への言語使用変化に関する分析」日本語学会発表資料
Kazuko Tanabe (2018) “The Simplification of the Honorific Language Use in Japanese” Proceedings of International Congress of Linguists 20 (Cape Town)
Kazuko Tanabe (2019) “The Diachronic Aspect of Politeness in East-West: Society and Value” Proceedings of International Pragmatics Conference (Hong Kong)
辻村敏樹 (1968) 『敬語の史的研究』東京堂出版
土屋信一 (1974) 「江戸語の『れる・られる』敬語小考」『国語学 (96)』、16-22 国語学会
山西正子 (1972) 「「いらっしゃる」考」『国語学 (88)』、56-78 国語学会
山田里奈 (2012) 「「いらっしゃる」系拡大の様相：江戸後期から明治20年代まで」『早稲田日本語研究 (21)』、37-49 早稲田大学日本語学会
湯沢幸吉郎 (1954・1957) 『江戸言葉の研究』明治書院
魚 秀禎 (2013) 「国会会議録における敬語使用の変化―「来る」の尊敬語を例として―」『日本語文壇62』、91-108 日本語文壇
国立国語研究所コーパス開発センター編 (2017) 『日本語歴史コーパス』(バージョン2017.3 中納言バージョン 2.2.2) <https://chunagon.ninjal.ac.jp/> (2017年3月22日確認)
国立国語研究所 (2019) 『日本語歴史コーパス』(バージョン2019.3、中納言バージョン 2.4.2) <https://chunagon.ninjal.ac.jp/> (2019年9月3日確認)
全文検索システム『ひまわり』<http://www2.ninjal.ac.jp/lrc/index.php?himawari>
国会会議録 <http://www2.ninjal.ac.jp/lrc/index.php?kokkai>

青空文庫 <http://www2.ninjal.ac.jp/lrc/index.php?aozora> (2019年9月3日確認)
(株) スリーエーネットワーク (2013) 『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版 本冊』
文化外国語専門学校 編 (2015) 『文化初級日本語Ⅰ』 凡人社
文化外国語専門学校 編 (2016) 『文化初級日本語Ⅱ』 凡人社
甲斐睦朗他 (2019) 『国語五 銀河』 38光村 国語539 小学校国語科用 光村図書出版株式会社
倉田喜弘・清水康行・十川信介・延広真治 (編) (2012) 『円朝全集 第一巻』 岩波書店

本研究は、日本学術振興会 科学研究費 研究基盤 (B) 「公用語の地域差・時代差に関する社会言語学的総合研究」(研究代表者: 井上史雄 研究番号 16H03420) 及び、研究基盤 (C) 「日本の社会構造変化と敬意表現の簡素化」(研究代表者: 田邊和子 研究番号 17K02790) の助成を受けて行われています。